

平成27年度 神奈川県立足柄高等学校 不祥事ゼロプログラム検証結果

1 足柄高等学校は、平成27年度不祥事ゼロプログラムで、次の10項目を取組項目と定め、行動計画に則り実施した。

- (1) 法令遵守意識の向上
- (2) わいせつ、セクハラ行為の防止
- (3) 体罰、不適切な指導の防止
- (4) 成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止
- (5) 個人情報等の管理・情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）
- (6) 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守
- (7) 業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）
- (8) 会計事務等の適正執行
- (9) 入学者選抜に係る事故防止
- (10) 不祥事防止を目的とした、管理職による全職員との個別面談の実施

2 年度末に総括を行い、次のとおり検証した。

- (1) 全教職員が出席する事故防止会議を定期的実施し、各項目について、不祥事に対する職員の意識の喚起を図った。
- (2) 緊急課題等を捉えて、時宜を得た課題設定し、適切に指導を行うことにより、不祥事防止の取組を徹底した。
- (3) 管理職と職員との個別面談を通じて、一人ひとりの職員の気づきや意見等を聴取し、併せて不祥事防止の徹底に向けた個別指導を行った。
- (4) 1-(5)については、平成28年1月12日に実力課題テストの答案用紙紛失という事故が発生した。この対応策として、「職員必携」の「テストに関する申し合わせ事項」について確認し、再発防止に向け職員への注意を徹底するとともに、改善策を講じた。
- (5) 1-(9)については、綿密なチェック体制であったにもかかわらず、点数の小計でミスが発生した。管理職と入学者選抜担当とで、原因の究明と再発防止に向けた対応策を検討し、職員に周知・徹底した。